

令和8年度研修

橋 梁 設 計

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

社会インフラの経年劣化が社会問題化している中で橋梁の長寿命化を適確に行うためには、設計の段階から十分な配慮が必要です。

本研修では、「道路橋示方書・同解説」の内容に沿って、経験豊富な講師陣の講義・演習により、橋梁の設計に必要な理論及び設計手法等の総合的知識を修得することを目的としております。

これらの知識は橋梁の架け替えだけでなく、点検や保全業務の基礎知識としても有効な内容であり、橋梁工事に携わる方が今後の業務を進めていくうえで役立つカリキュラムとなっております。

全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしております。

《受講された方々の声》

- ・橋梁設計について、基本から演習まで幅広く学習できたので、非常に有意義なものでした。
- ・橋梁設計に係る基礎的な知識を得ることができました。
- ・橋梁に関する総論、コンクリート、鋼、耐震など様々な内容についてポイントを絞って学ぶことができ、非常に有意義な研修でした。

【研修期間】 令和8年8月24日(月)～8月28日(金) 5日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL: 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム(昨年度単位数30)
一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム(昨年度ユニット数30)

※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

青森・岩手・栃木・群馬・埼玉・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の19県。
詳細は、各県市町村振興協会・彩の国さいたま人づくり広域連合・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金(人材育成支援コース)について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。
なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。
詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和8年度研修「橋梁設計」実施要領

1. 目的 橋梁の設計に必要な理論及び設計手法等に関する知識を修得する。
2. 対象者 橋梁に携わる者
3. 募集人数 50名
4. 研修期間 令和8年8月24日(月)～8月28日(金) 5日間

【研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合日時 8月24日(月) 1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、9時30分までに教室に入室してください。

6. 教科目、講師及び研修場所 (次頁以降参照)

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：荒牧・宗
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2 TEL：042-324-5315

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

※お申込みは、当センターホームページにて承ります。

(郵送・FAXでのお申込みはできません)

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 107,000円(1人当たり・消費税含)

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切期日 令和8年8月7日(金)

※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

10. その他

- (1)持参図書

①道路橋示方書・同解説(I 共通編) 令和7年10月 7,700円+税

②道路橋示方書・同解説(II 鋼部材編・鋼上部構造編) 令和7年10月 16,600円+税

③道路橋示方書・同解説(III コンクリート部材・コンクリート上部構造編)

令和7年10月 11,400円+税

④道路橋示方書・同解説(IV 下部構造編) 令和7年10月 14,700円+税

⑤道路橋示方書・同解説(V 上下部接続部編) 令和7年10月 3,900円+税

※①～⑤：(公社)日本道路協会 出版図書 発売：丸善出版(株) TEL 03-3512-3256

- (2)ご持参いただくもの

(筆記用具、関数機能付電卓、マイナ保険証又は資格確認書、雨具等)

- (3)研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

- (4)座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参を

お勧めします。

- (5)駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込550円)の販売を行います。

支払いは、直接販売員へお願いします。

令和8年度研修 橋梁設計 時間割

講義日時		講義時間 (h)	教科目	講師〔所属／氏名〕	
8/24 (月)	9:30～10:00		開講の挨拶・オリエンテーション		
	10:00～15:00 (昼休1h含む)	4.0	構造力学概論 ー橋梁設計で必要となる構造力学の基礎ー	立命館大学 理工学部 環境都市工学科 教授	野 阪 克 義
	15:10～17:40	2.5	耐震設計概論	京都大学防災研究所 気象・流域災害研究部門 都市震水災防御研究分野 教授	五 十 嵐 晃
8/25 (火)	9:00～17:00 (昼休1h含む)	7.0	橋台・橋脚設計のポイント及び演習	株式会社 エイト日本技術開発 東京支社 橋梁事業部 構造部 グループサブマネージャー	木 村 真 也
8/26 (水)	9:00～12:00	3.0	コンクリート橋設計のポイント	一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術部会 副部会長 (川田建設 株式会社 技術本部 技術部 技術課 課長)	吉 松 秀 和
	13:00～17:00	4.0	コンクリート橋設計演習	一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術部会 委員 (日本高圧コンクリート 株式会社 PC事業部 東京支社 技術部長)	斎 藤 亮 一
8/27 (木)	9:00～12:00	3.0	鋼橋設計のポイント	一般社団法人 日本橋梁建設協会 設計東日本部会 部会員 (瀧上工業 株式会社 橋梁インフラ本部 技術統括部 設計開発グループ 設計開発チーム 課長)	小 田 健 二
	13:00～17:00	4.0	鋼橋設計演習	一般社団法人 日本橋梁建設協会 設計東日本部会 部会員 (高田機工 株式会社 設計部 設計課 課長)	谷 一 成
8/28 (金)	9:00～11:00	2.0	総論	早稲田大学 創造理工学部 社会環境工学科 教授	小 野 潔
	11:00～11:10		閉講式		

合計29.5h

※ 教科目及び講師等については変更することがあります。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

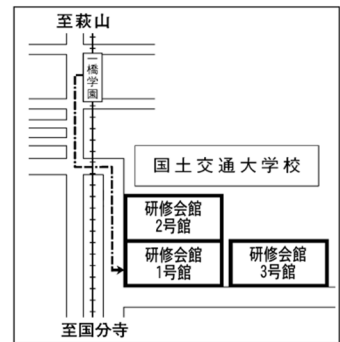
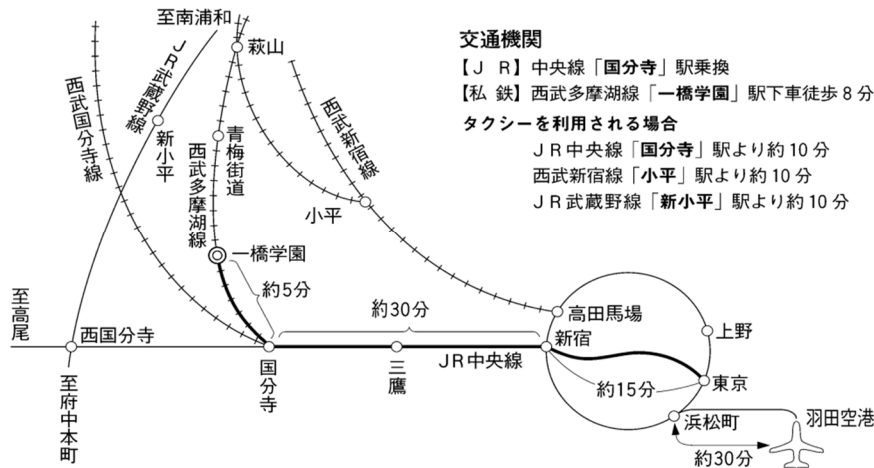
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和8年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

